



いきいきふるさと

発行／古里住民自治協議会 発行者／北條 彰一 編集／広報委員会 第82号

子育てサロンに 荻原市長とサイまるくんが来たよ～!



一日民生委員・児童委員に!



荻原市長と交流しました



サイまるくんも遊びに来たよ!



最後にみんなで記念撮影★



©2016 三才キャラクター「サイまる」

5月25日(月)、古里総合市民センター多目的ホールで開かれた
子育てサロンに荻原市長とサイまるくんが遊びに来てくれました!

毎年5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。活動の魅力を荻原市長にPRして頂こうと、5月25日(月)に市長に「一日民生委員・児童委員」を委嘱し、今年は古里地区の子育てサロンに来て頂きました。

古里地区の子育てサロンは主任児童委員2名を中心に民生児童委員、福祉健康部会の方々と運営しています。市長さんが来てくださるということで、民生委員で何度か話し合い、「5月だから会場にこいのぼりを泳がせよう!」「子どもたちとは大きなこいのぼりを作ろうかな」など盛り上がりしました。実際に当日、2旒のこいのぼりを泳がせました。市長さんは、用意した手作りの兜をつけて、とても自然に子どもたちやお母さん方の中に入って気軽にお話しされたり、一緒にこいのぼりのウロコにシールを貼ったり、遊具で遊んだりと積極的に交流してくださいました。この日は「サイまる」くんも登場し、子どもたちは握手をしたりタッチをしたり、中には「サイまる」くんシールを貼って楽しむ姿がありました。

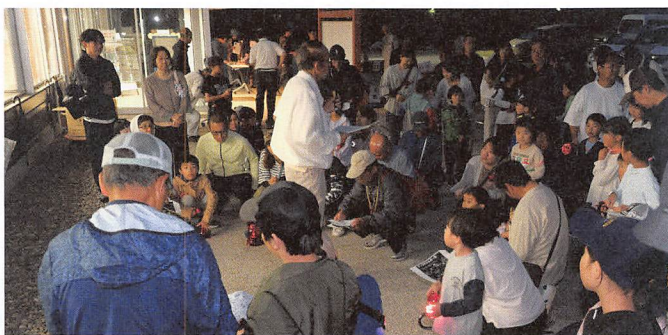
最後に全員で集合写真を撮って、民生委員・児童委員手作りのおやつ(今回は二うせんべい)を頂いて終了となりました。

ホタル観賞会 & 勉強会を開催しました ふるさと部会



6月27日(土)午後7時30分から、北部スポーツ・レクリエーションパーク北側の田子川、土京川合流地点沿いで「ホタル観賞会 & 勉強会」を開催いたしました。

当日は、台風も心配されましたが無事開催する事が出来ました。夜間イベントのため、全員が安全であることを最優先に取り組みました。ホタル観賞前に勉強会を開催し、村松聖夫先生から説明して頂きました。幼児から大人まで地区内はもちろん、近隣の飯綱町等からも57組151名の皆様にお集り頂きました。班単位でホタルの観賞をはじめ、すぐには見つかりませんでしたが、ホタルの発見と同時に大きな歓声があがり、あっという間に予定の時間が過ぎました。前日からの台風の影響か、ホタルの数は少なかったものの、約15匹ほど観察ができました。初めてホタルを見たと言う子どもたちも多く、また親御さんからは毎年継続してほしいなどの声が寄せられました。ホタルが乱舞とはいきませんでしたが、子どもたちの歓声が私達を至福へと誘ってくれました。



ホタル勉強会の様子

村松聖夫先生、地元三才区、役員方々のご協力に改めて感謝申し上げます。ホタルが舞う環境を大切に保護し、郷愁をそそる蛍光がこれからもあなたを癒してくれることを願ってます。

あいさつ運動 & 更生施設視察研修を行いました 文化教育部会

令和8年度文化教育部会の活動は、青少年育成委員会が主催する、5月13日(水)東北中学校における下校時「あいさつ運動」からスタートしました。我々委員は、どうなるかイメージが湧きませんでしたが、何年か継続してきているためか、生徒は慣れた感じで明るく挨拶をしてくれました。恥ずかしそうに挨拶する生徒、グループで声を揃えて挨拶する生徒、ハイタッチをしてくれる生徒、皆自分なりの表現で挨拶をします。年間8回の「あいさつ運動」を計画しています。

また、7月30日(木)には同じく青少年育成委員会による、更生施設「榛名女子学園(群馬県榛東村)」視察研修が行われました。家庭裁判所から保護処分とされた女子の健全な育成・矯正教育・社会復帰支援等の状況を視察しました。



「あいさつ運動」 明るく元気な声が響き渡ります



更生施設「榛名女子学園」を訪れた視察団
(*無関係の建物にはモザイクを施してあります)

在院者の多くが同時に犯罪被害者でもあること、子どもにとって社会や家庭で安心できる居場所が大切であることを知り、社会復帰に取り組む子どもたちへの支援・力添えを考える機会を持ちました。

10月からは各委員会の事業が始まります。

- 10月17日(土)公民館活動委員会・育成会活動委員会:北レク「防災フェスティバル」に参加、「マレットゴルフ&チャレンジ・ザ・ゲーム」を開催
- 10月25日(日)公民館活動委員会:「古里地区親善球技大会」を開催
- 12月6日(日)人権共生委員会:「古里地区人権住民集会」、その後「各地区人権教育研修会」を開催。
- 1月2日(土)「成人祝賀会」を開催

さらに古里公民館主催事業も含めて3月まで活動してまいります。

皆様のご支援と積極的なご参加をお願い致します。



「社会を明るくする運動」・「介護者のつどい」を行いました 福祉健康部会

7月11日(土)、恒例の「社会を明るくする運動」講演会が開催されました。昨年と同様長野保護観察所から、企画調整課長の近藤大介様に「更生保護とは～立ち直りから考える地域の安全・安心～」と題し、更生保護の歴史や精神、また、更生した方の具体例などお話し頂きました。罪は罰して駆逐するだけでなく、それを救済する対応がなければならないとの貴重なお話でした。



「社会を明るくする運動」

8月1日(土)、「介護者のつどい」が開催されました。今回は今までのような「講演会」ではなく、「介護の悩みを語り合い分かち合おう」と題し、ワークショップ形式で行われました。ファシリテーターを担当された長野市地域包括支援センター富竹の里の方々と、参加者は小グループに分かれて、全員が発言する機会を設けました。参加者が自らの体験、または普段から感じていることなどを発言するため、実践的な議論ができたと思います。加えて、介護疲れの方のストレス発散にもなったこともあり、少し新しいことができたと思っています。



ワークショップ形式で意見交換



各グループの意見をまとめて発表



古里地区防災訓練を行いました

安心安全部会



【目的】

大規模災害における情報伝達訓練と避難所開設支援訓練を行い、防災知識と技術の向上を図る

【想定】

長野県北部を震源とする地震が発生。長野市は震度6弱と速報された。市内は建物等の倒壊や一部地域では、停電や断水などライフラインに被害が出ている。

住自協は、8月22日9時に災害対策本部を設置することとした。

各区の自主防災会も現地災害対策本部を設置することとした。

住自協災害対策本部と各区自主防災会の現地災害対策本部は、情報交換により被害状況を把握し、災害対応を行う。



避難場所の位置確認

【訓練事項】

- 古里地区全体地図上に、災害現場及び避難場所等の位置確認訓練
- 被災状況の収集、伝達、無線機による対策本部への報告
- 避難所開設支援訓練、救命ボートの組み立て方、簡易トイレの設置訓練



また、この訓練には消防局柳原分署、古里支所、住自協役員、各区の自主防災会、消防団古里分団、赤十字奉仕団、アマチュア無線ネット古里の方々にご協力頂きました。お忙しい中ありがとうございました。

災害は、何時、どこで、何が起きるかわかりません。自分の命や大切な人の命を守るためにも、災害時に適切な避難行動がとれるよう準備しておくことが必要だと思います。



救命ボートの組み立て



避難所開設支援訓練

古里住民自治協議会ホームページで最新情報を

古里住民自治協議会の活動情報・古里地区の情報等をご覧ください。

公式Webサイト <https://www.furusato.nagano.jp/>

Check!



スマートフォンではこちらから!→

